

海岸にある黒い砂と白い砂は何だろう？

京都大学 地球熱学研究施設



出前授業

海岸の砂を重さや磁石にくっつくかどうかで分けて、砂の中からいろんな鉱物を取り出してみよう！

砂がどんなふうにしたのか分かるかもしれないよ。

君も今日から“砂の博士”！

海へ行くと白っぽい砂浜が多いけど、世界には真っ黒い砂浜とか緑色の砂浜だってあるんだよ。じゃあなぜ、そんなに色が違うんだろう？砂ツブをよく見てみよう。

いろんな色を持ったツブが見えるはず。

そのツブの組み合わせで砂浜の色は決まっているんだ。じゃあそのツブがどこからやって来たんだろう？今日は大分の砂浜の色のナゾについてしらべてみよう。



大分の砂浜の砂を選んで、そのツブをながめてみよう。いろんな色や大きさのツブが見えるよ。これを種類ごとに分けてみよう。

うまく分けられたら、ツブの色や形、量を虫メガネや顕微鏡で観察してみよう。大分の砂浜の色のナゾがわかったかな？

[京都大学 地球熱学研究施設]

【場 所】 O-LABO (オーラボ) 大分市中央町2-8-1 (ガレリア竹町内)

【開催日時】 8/29 (日) 10:00~11:50 13:00~14:50 15:00~16:30

(1日に3回開催しますので、都合に合わせてご予約ください。)